



令和2年7月7日（火）
校長 大石 京子
担任 1組
2組

1 担任紹介

2 学年目標

《こんな子どもに育てたい》

*やさしさいっぱい もっとなかよし

*やる気を出して なんでもチャレンジ

*やくそくまもって 1年生のお手本

3 2年生の学習

国語	新出漢字160字 読む（文学・説明文・詩） 書く（手紙・記録文・感想文など） 話す・聞く（スピーチなど）
算数	表とグラフ、たし算・ひき算の筆算、長さの単位（cm、mm） 3けたの数（1000までの数）、水のかさの単位、時刻と時間 計算のくふう、長方形と正方形・三角形と四角形、かけ算 4けたの数（10000までの数）、長いものの長さの単位（m） たし算とひき算、分数、箱の形 T.T：中村玲子先生
生活	町探検、野菜を育てよう、生き物とのふれあい、おもちゃ作り、公共物・公共施設の利用、成長を振り返って *町探検では、保護者の方々にご協力いただくことがあるかと思います。学年だより等でお知らせいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。
音楽	上岡智美先生の授業が週1時間、中村玲子先生の授業が週1時間あります。鍵盤ハーモニカ、歌、リズム、鑑賞など 持ち物：音楽用バッグ（手さげ）・教科書・音楽ファイル・歌集
図工	波多江舞由先生と担任による授業。 持ち物：図工用のバッグ（手さげ）・教科書
体育	簡単なきまりや活動を工夫して、各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養います。 また、だれとでも仲良くし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度を育てます。

4 ご家庭にお願いしたいこと

コミュニケーション	家の人に話を聞いてもらえることで、子供たちは安心感をもつことができます。食事の時やお風呂の中など、学校の様子を聞いてあげてください。
生活のリズム	早寝・早起き（9時には布団に入る） 朝ご飯をきちんと食べて登校させてください。 毎朝の健康観察をお願いします。 
お手伝い	決まった仕事を与えて、責任をもたせてください。 「ありがとう。」「助かったよ。」などの言葉かけで、家族の一員として役に立っているという喜びを感じます。
持ち物の確認	その日のうちに、次の日の用意をさせてください。 子供任せにせず、一緒に確かめてください。 ※身に付ける物や持ち物はシンプルな物、全てに名前を記入してください。 ※校帽や標準服を兄弟関係などから譲り受けて使用する場合は必ず本人の氏名を記入し直してください。
連絡帳の活用	毎日目を通して、印かサインをしてください。 ※連絡事項のある日は、登校したらすぐに提出するようお願いください。
登下校の安全	2年生からは、下校がクラスごとになっています。同じ方向の友達と一緒に帰るように指導していますが、ご家庭でも今一度、危険な所や注意するところについて話し合ってください。また、寄り道はせず、決められた通学路を通って帰るようにしてください。 

5 年間行事予定（別紙参照）

6 1学期を振り返って

(1) 学習面

- 全体的に意欲的に取り組む姿勢が見られる。
- 文章を抵抗なく書ける子が増え、習った漢字を書こうとする意欲が見られる。
- 国語や算数では、黒板の文字を写したり、上手にノートを使うことができるようになってきている。
- ▲伝えたいことがたくさんあり、話したい気持ちが先走ることもある。相手の話を最後まで聞く力を伸ばしたい。
- ▲漢字の定着に個人差がある。(1年生の漢字やカタカナの復習も必要) 漢字の量も画数も増え、形をとらえるのが難しくなっている。
- ▲算数では、繰り上がり繰り下がり計算については、繰返し練習をするなど、復習の必要性を感じる。
- ▲次の活動に見通しをもったり、時間を意識して行動したりする力を伸ばしたい。

(2) 生活面

- 欠席が少なく、元気に過ごすことができています。
- 給食をよく食べる子が増えている。
- あいさつは「先言後礼」を心がけている。
- ▲姿勢、身だしなみ、持ち物の整理など改善させたい。(持ち物には記名を)

7 夏休みの生活(プリント参照)

- 子供の生活の把握をお願いします。
- (行き先・お小遣い・持ち物・夏休みの課題の進み具合など)
- ※遊びに行くときは「誰と・どこで・何時まで」を必ず確認してください。
- 規則正しい生活をお願いします。
- 出かけるときは防犯ブザーを持たせてください。
- ※浅草小学校では1・2年生は子供たちだけでは自転車に乗らない約束になっています。



8 夏休みの宿題・・・8月24日(月)提出

	宿題	補足
①	夏のスキルアップ	・解答を配布します。 ・間違いをそのままにしないために、全てに丸付けをお願いします。間違えたところは、必ず直しをさせてください。
②	夏休みのかくにんテスト (2枚)	
③	計算ドリルの書き込み	・2～30 (11・18・27・28は除く) ・後ろの答えを切り離し、保護者の方が丸付けをしてください。間違いは直しをさせてください。
④	ミニトマトのお世話 「トマト絵日記」	・毎日の水やりをお子さんの仕事にして、お世話をさせてください。収穫したら、その時の様子や、料理をして食べた様子などを「トマト絵日記」に書きます。 ・収穫が終わったら、中身を空けて鉢と受け皿を学校にもってきてください。
⑤	読書	・5冊以上を目標に取り組んでください。 ・国語の教科書 P141～143「本の世界を広げよう」の本も参考にしてください。
⑥	読書感想文	・原稿用紙3枚分(原稿用紙は学校で配ります。) ・学校でも作文の書き方を指導していますが、後日配布する「読書感想文の書き方について」のプリントも参考にしてください。
⑦	家族で作ることばの標語 (人権標語)	・1学期中に指導したことをもとに、おうちで一緒に考えて作成してください。
	↓下記のものは自由課題です。	
	しきなみ短歌コンクール	・後日配布するプリントを参考にしてください。
	図工コンクール	・「夏休み図工便り」をご確認ください。

9 通知表について(別紙参照)

良いところをほめて、次の学習への励みとしていただければ幸いです。

学習の記録	各教科3つの観点で評価します。テスト・ノート・授業の様子などを総合的に評価しています。 ※臨時休業で授業日数が少ないため、1学期は「音楽」「図工」「体育」については通知表に記載せず、斜線を引いてお渡しします。 「よくできる」…十分身に付いて実践できた場合 「できる」…おおむね身に付いている場合 「もう少し」…努力を要する場合
道徳	記述で評価します。
特別活動の記録	学級活動・学校行事・表彰等
行動の記録	生活・行動の場면을総合的に2段階で評価しています。 「おおむねできる」…「○」で表記
担任のことば	お子さんの長所、さらに指導していきたいこと等について記入してあります。

10 お知らせ・お願い

(1) ノートについて

国語ノート…15マス、算数ノート…17マス

※上記のノートは年度当初に一括購入させていただきました。

残り5ページになりましたら、同じ規格のノートを用意して持たせてください。

(2) 毎日持ってくるもの

身に付けるもの…校帽・ハンカチ・ティッシュ・マスク

ランドセルの中…4点セット（連絡帳・連絡袋・下敷き・筆箱）

教科書・ノート・ドリル・宿題

(3) 筆箱の中身

鉛筆（2Bを5本）・赤青鉛筆・消しゴム(消しやすい白のシンプルな物)

ネームペン・定規(15cm位 折りたたみ式は不可)

(4) 学用品について

学習に必要なもの以外、学校に持ってきません。

下敷き・筆箱はもちろん、鉛筆・赤青鉛筆・消しゴム・定規等は無地のものを使用します。

持ち物には必ず、記名をお願いします。

(5) 家庭学習について

家庭学習は1日20～30分程度、毎日決まった時間に机に向かう習慣を身に付けることが大切です。特別な事情が無い限り、宿題は毎日出します。また、週末は日記に取り組み、文章を書くことへの興味・関心を高めていきたいと考えています。計算ドリルノート・国語プリントの丸付け、学習カードのサイン、宿題への取り組みの確認等、ご協力をお願いします。

(6) 下校時刻について

学年だよりに記載していますが、下校時刻の目安にしてください。

	月	火	水	木	金
授業時間	5時間	6時間	5時間	5時間	5時間
下校時刻	14:35	15:25	14:20	14:35	14:35

(7) ランチョンマット使用について

先日お手紙でお知らせしましたが、7月13日（月）より、給食時にランチョンマット使用します。小さめの巾着袋に畳んだランチョンマットを入れて持たせてください。毎日持ち帰りますので、洗濯して持たせてください。